



TAKASHI MURAKAMI MONONOKE KYOTO

村上隆 もののけ 京都

2024年2月3日(土)～9月1日(日) FEBRUARY 3 (SAT)～SEPTEMBER 1 (SUN), 2024
京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ Kyoto City KYOCERA Museum of Art Higashiyama Cube

村上隆《金色の空の夏のお花畑》2023年（参考画像）©2023 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

村上隆、京都での大規模個展。2月3日ついに開幕。

開幕記念！先着5万名様に「COLLECTIBLE TRADING CARD」プレゼント！
音声ガイド、オープニングトーク、注目グッズなど、新着情報一挙公開

会場：京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ

会期：2024年2月3日～9月1日

現代美術の最前線で活躍する村上隆（1962年生まれ）の大規模な個展「村上隆 もののけ 京都」を、2023年度に開館90周年を迎えた京都市京セラ美術館において開催いたします。

かつて村上隆が提唱した「スーパーフラット」は、現代美術シーンに重要な影響を与えました。その考えは、日本の伝統的な絵画表現とアニメや漫画、ゲームといった大衆文化を結びつけただけでなく、戦前から戦後の日本人の感性や社会の様相、さらには資本主義経済や政治・宗教をもフラットに捉え、アートの本質的な意味を問いかけてきました。そのキャリアは、欧米が事実上の規範となっている国際的なアートシーンに、日本から独自の視点で挑み、刺激を与え続けてきた営みであると言えます。

江戸時代の絵師たちが活躍し、あらゆる芸術や芸能、祭礼や伝統行事が今なお息づき交わる京都。国内で約8年ぶりの大規模個展となる本展は、村上が活動初期から深い関心を寄せてきたここ京都を舞台に、新たに描きおろした大作《洛中洛外図 岩佐又兵衛 rip》や四神相応をテーマとした作品群をはじめ、代表的なシリーズなど、大多数が新作・国内初公開となる約170点が複数のセクションで構成されています。絶え間なく前進し続ける村上隆が、京都に正面から対峙して創りだした「新・村上ワールド」とも言える本展が、いよいよ2月3日に開幕いたします。村上隆の国内最後の個展とも囁かれるこの機会をぜひお見逃しなく！

◎ 開催概要

タイトル：京都市美術館開館 90 周年記念展「村上隆 もののけ 京都」

英 題：Kyoto City Museum of Art 90th Anniversary Exhibition *Takashi Murakami Mononoke Kyoto*

会 場：京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ

会 期：2024年2月3日(土)～9月1日(日) ※展示作品のうち、一部に展示替えがある可能性があります

開館時間：10:00～18:00（最終入場は 17:30 まで）

休 館 日：月曜日（祝日の場合は開館）

観 覧 料：一般 2,200 円（2,000 円）大学・専門学校生 1,500 円（1,300 円）

高校生 1,000 円（800 円）中学生以下無料

※()内は前売、20 人以上の団体料金

※障害者手帳等をご提示の方は本人及び介護者 1 名無料（学生証、障害者手帳等確認できるものをご持参ください）

※そのほか企画チケットあり

主 催：京都市、朝日新聞社、京都新聞、NHK 京都放送局、NHK エンタープライズ近畿

クリエイティブ・パートナー：ソニー・ミュージックエンタテインメント

制作協力：NHK プロモーション

特別協力：有限会社カイカイキキ、Perrotin、Gagosian

特別協賛：ルイ・ヴィトン

協 賛：株式会社メルコグループ、株式会社 大丸松坂屋百貨店、株式会社公益社、株式会社ひびき FA

協 力：京都薬品工業株式会社、株式会社タカムラ産業、株式会社ブランコ、ヤマト運輸株式会社

企 画：高橋信也（京都市京セラ美術館）

学芸協力：三木あき子

公式サイト：<https://takashimurakami-kyoto.exhibit.jp>

公式 SNS ：〈公式 X〉@mononoke_kyoto 〈Instagram〉@takashimurakami_mononoke_kyoto

お問い合わせ：075-771-4334（京都市京セラ美術館）

◎ 新着情報！

1) 中央ホールに高さ約 4.3m の《阿像》《吽像》が出現

災いをもたらす邪鬼を踏みつけている高さ 4.3 メートルの赤の《阿像》と青の《吽像》は、東日本大震災をきっかけに制作され、自然災害、疫病、戦争といった様々な災厄から人々を守ってほしいという祈りが込められています。

京都市京セラ美術館の中央ホールでは、展覧会開幕より一足早くこの《阿像》と《吽像》の展示が完了しました！

展覧会場である東山キューブへ至る空間で来場者たちを出迎え、「村上隆 もののけ 京都」の世界へと誘うこの 2 体の像との遭遇をぜひお楽しみください。



《阿像》2014



《吽像》2014

©2014 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

2) 先着5万名様にもれなく「COLLECTIBLE TRADING CARD」プレゼント！

村上隆の近年の活動で注目を集める NFT（非代替性トークン）アートプロジェクト。村上が満を持して始動した初の NFT 作品「Murakami.Flowers」は、代表作である「お花」シリーズが、1970年代の日本のTVゲームをイメージしたピクセルドット24×24で表現されています。そして、その次なる展開として今注目を集めているのが「トレーディングカード」です。本展では、「村上隆 もののけ 京都」だけの限定トレーディングカードを先着5万名様にプレゼント！本展でしか手に入らない限定カードをぜひゲットしてください。



「村上隆 もののけ 京都」先着5万名様限定「COLLECTIBLE TRADING CARD」の一例

- *本展入場時に、お一人につき1枚ランダムでお渡しいたします。*未使用の観覧券のみお引き換え可能です。*先着順、なくなり次第終了いたします。
- *全12種で日本語版、英語版の2パターンあります。*デザイン、言語はお選びいただけません。*交換は対応致しかねます。

©Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

3) 「京都」に正面から対峙する村上隆の新作・初公開作品が続々と登場

本展では、江戸時代に京都を中心に活躍した絵師たちの代表作を村上が独自に解釈・引用し、再構築した新作、国内初公開作品を多数展示します。なかでも見どころの一つは《風神雷神図》。風神雷神図は、俵屋宗達、尾形光琳、酒井抱一らによってほぼ100年おきに模写されてきました。抱一の風神雷神図から200年経つ今、村上隆がこの画題に向き合い描き出した新作をぜひ会場でご覧ください。



《風神図》2023-2024

©2023-2024 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.



《雷神図》2023-2024

©2023-2024 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

4) 音声ガイドに山崎賢人さんが決定！英語版は Awich さんに！

本展の水先案内人を務めるのは、話題の映画やドラマで多彩な役を演じ注目を集める俳優、山崎賢人さんに決定しました。

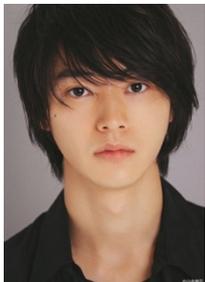
さらに、英語版は国内のヒップホップシーンを牽引するラッパー Awich さんに決定！

村上隆が重層的に描き出した「京都」を、魅力あふれるお二人の声でご案内します。

ガイド件数：16件 解説時間：約30分 貸出料金：650円（税込）

山崎賢人（ヤマザキ・ケント）

1994年生まれ。東京都出身。2010年俳優デビュー。近年の主な主演作品として映画『キングダム』シリーズ、Netflixドラマ『今際の国のアリス』シリーズ、TBS日曜劇場『アトムの子』、映画『ゴールデンカムイ』などがある。今後、4月19日に映画『陰陽師0』、7月12日に映画『キングダム 大將軍の帰還』の公開が控え、Netflix『今際の国のアリス』シーズン3の制作が決定している。
https://official.stardust.co.jp/yamazaki_kikento/sp/



Awich（エーウィッチ）

日本のHIP HOP界を牽引する女性ラッパー。Awichは本名の漢字の直訳であるAsia Wish Childを略した造語。1986年、沖縄県那覇市生まれ。2006年にEP『Inner Research』でデビュー、同時期に米国アトランタに渡る。ストリートライフに身を置きながらファーストフルアルバム『Asia Wish Child』を制作し、2007年にリリース。翌年、アメリカ人の男性と結婚し、長女を出産。2022年にリリースされたAlbum『Queendom』はAppleアルバム部門総合1位を獲得し、さらに初の日本武道館公演を開催。2023年には、初の全国Zeppツアーに加え、Album『THE UNION』をリリース。11月には自身初のアリーナワンマンライブ『Queendom -THE UNION- at K-Arena Yokohama』を開催しソールドアウトに。2024年からは本格的に海外にも活躍の場を拡げている。



5) 「村上隆 もののけ 京都」限定グッズ 幕開けの注目商品はコレ！

「村上隆 もののけ 京都」展の特設ショップが会場内に！本展出展の村上隆作品がデザインされた様々な展覧会オリジナルグッズや、会場でしか手に入らない限定商品が会期を通して順次発売されます！最新情報は、展覧会公式Instagram、Xにてお知らせいたします。



© Takashi Murakami / Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.



© Takashi Murakami / Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.



© Takashi Murakami / Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

「ストロベリーピスタチオ缶」

3,240円（1缶に個包装7個入り。税込）

展覧会のメインビジュアル《金色の空の夏のお花畑》が立体的にあしらわれた豪華な缶ケースに、フリーズドライのイチゴをピスタチオチョコレートでコーティングした贅沢スイーツが詰まったスペシャルな一品です。

茶の菓「風神図」、茶の菓「雷神図」

各種 594円（1箱に個包装3個入り。税込）

京スイーツの定番として、国内外で愛されるお濃茶ラングドシャ「茶の菓」。村上隆の新作《風神図》《雷神図》のパッケージに、お花の焼き印を施した本展だけの特別仕立てで登場します。

6) 「村上隆 もののけ 京都」オープニングトーク開催決定

展覧会初日となる2月3日、本展のオープニングトークを開催します。

当日は、村上隆氏をお招きし、本展のテーマである「もののけ」や「京都」について、京都での開催の経緯や意義、出展作品について、また、今後の活動などについて存分にお話しいただきます。



Photo by Claire Dorn

©Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

オープニング・アーティストトーク

登壇：村上隆

聞き手：高橋信也（京都市京セラ美術館 事業企画推進室 | 本展企画担当者）

日時：2024年2月3日（土）15：00～17：00（開場 14：30）

場所：京都市京セラ美術館 講演室（本館地下1階）

定員：100名（予約不要・先着順／当日 10:15 より講演室前にて整理券配布）

料金：無料（ただし、当日有効の「村上隆 もののけ 京都」観覧券が必要です。観覧前、観覧後を問いません）

企画担当者によるギャラリートーク

本展では、会期中不定期に展示室内でツアー形式の解説を行います。展覧会や作品背景とともに本展をお楽しみいただける機会にぜひご参加ください。

日時：2024年2月16日（金）16:00～、2月29日（木）16:00～ ※各回 45分程度

会場：新館 東山キューブ

料金：無料（ただし、当日有効の「村上隆 もののけ 京都」観覧券が必要です。観覧前、観覧後を問いません）

定員：各回 10名程度（予約不要・先着順／各回 1時間前より東山キューブロビーにて整理券配布）

講師：高橋信也（京都市京セラ美術館）

※3月以降のスケジュールは、ウェブサイトおよび SNS でお知らせいたします。

※会期中の関連プログラムにも乞うご期待！

約7か月間におよぶ会期中、節分の頃から春の訪れ、そして夏にかけて、日本や京都の季節ごとの伝統行事や節句にちなんだ様々な特別なプログラム、また、レクチャー、ギャラリートークなどの関連プログラムを計画しています。決定次第、ウェブサイトおよび SNS でお知らせいたします。

7) 日本庭園に約10mの巨大彫刻作品の展示作業が進行中！

2024年3月初旬完成予定

2020年、東京で公開され大きな話題となった金色に輝く巨大な彫刻作品《お花の親子》。村上隆がコロナ禍で抱える葛藤と、それでも前を向き続ける思いを込めて制作された本作が、2024年3月初旬、京都市京セラ美術館の日本庭園に出現します！アート力で未来への希望を発信することを旨とする本作が、京都で生み出す新たな風景にぜひご期待ください。



《お花の親子》2020

撮影：高山幸三

©2020 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

8) 〈関連NEWS〉第150回 都をどり

花見小路アーチデザインを村上隆が担当

総勢約60名の芸妓舞妓たちが魅せる京都の春の風物詩「都をどり」。記念すべき150回目の節目を迎える今年は、祇園のメインストリートである花見小路のアーチデザインを村上隆が担当します。村上隆独自の華やかでカラフルなデザインと伝統文化が融合した世界観をぜひお楽しみください。

会期：2024年4月1日(月)～4月30日(火)

詳細情報：<https://miyako-odori.jp/>



◎カタログ

本展の魅力を凝縮したカタログを平凡社より発刊予定です。本展会場のほか、一般書店でも販売します。展示風景写真を収録予定のため、発売は2024年4月下旬を予定しております。詳細が決まりましたら、本展ウェブサイト等でお知らせいたします。

作品解説：村上隆

論考執筆：高橋信也、三木あき子、橋本麻里

言語：日本語、英語

価格：未定

発行：平凡社

発行日：2024年4月下旬（予定）

※2月上旬より以下サイトにて予約販売を予定しております。詳細はウェブにてお知らせいたします。

<https://shop.asahi.com/category/MALL11/>

◎村上隆プロフィール

1962年、東京都生まれ。1993年、東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。博士号取得。博士論文は「美術における『意味の無意味の意味』をめぐって」。2000年、伝統的日本美術とアニメ・マンガの平面性を接続し、日本社会の在り様にも言及した現代視覚文化の概念「スーパーフラット」を提唱した。2001年、自身が代表を務める有限会社カイカイキキを設立。2005年、「リトルボーイ展」(ジャパン・ソサエティ、ニューヨーク)にて、全米批評家連盟ベストキュレーション賞受賞。2015年、文化庁「第66回芸術選奨」文部科学大臣賞受賞。近年は、「Stepping on the Tail of a Rainbow」(ザ・ブロード、LA、2022年)、「MurakamiZombie」(釜山市立美術館、釜山、2023年)、「Understanding the New Cognitive Domain」(ガゴシアン、ル・ブルジェ、2023年)、「Takashi Murakami: Unfamiliar People – Swelling of Monsterized Human Ego」(アジア美術館、サンフランシスコ、2023年)など、世界各地で個展が開催されている。



撮影：Museum of Fine Arts, Boston
©2017 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

◎展覧会見どころや主な展示作品は、展覧会特設 Web サイトにてご確認ください。

<https://takashimurakami-kyoto.exhibit.jp/>

公式 SNS  @mononoke_kyoto

 @takashimurakami_mononoke_kyoto

本件に関するお問い合わせ：「村上隆 もののけ 京都」広報事務局（共同 PR 内 | 担当:三井）

E-mail : takashimurakami-kyoto-pr@kyodo-pr.co.jp

TEL : 03-6264-2382 / プレス内覧会 (2月2日) の連絡先 : 三井携帯 090-2623-6496